

様式（第5関係）

会 議 録

会議の名称	西東京市市民憲章検討委員会第1回会議録
開催日時	平成15年7月15日（火） 午後2時00分から 4時15分まで
開催場所	西東京市役所田無庁舎3階庁議室
出席者	三輪委員長、上田副委員長、小林委員、塩月委員、藤川委員（杉浦委員欠席） （市側）保谷市長、坂井企画部長 （事務局）企画課 池澤主幹、櫻井主査、安藤主任
議 題	・委員長および副委員長の互選 ・会議の進め方などについて
会議資料	(1) 西東京市市民憲章検討委員会設置要綱 (2) 附属機関等の会議録作成に関する要綱 (3) 西東京市市民憲章検討委員会傍聴要領 (4) 旧市の市民憲章 (5) 西東京市市勢要覧 (6) 西東京市暮らしの便利帳 (7) 西東京市民マップ (8) 西東京市基本構想・基本計画案 中間のまとめ (9) 西東京市の遺跡 (10) 市民への呼びかけ（キーワードの募集案） (11) 会議日程（案） (12) 西東京市・市民憲章検討委員会メモ
会議内容	会議内容の要点記録

発言者名	発言内容
池澤主幹	開会宣言
保谷市長	<p>(依頼状交付) 代表：塩月委員 (あいさつ要旨)</p> <p>西東京市が誕生して3年目を迎えた。新市建設計画を行政運営の指針としながら、その中で位置づけられている事業を着実に実行するとともに、健全な行財政運営を心がけ、市民サービスの向上に努めてきた。</p> <p>一方、西東京市として初めての基本構想・基本計画(総合計画)を策定するために、平成13年度から総合計画策定審議会を設置し、多くの市民の方からのご意見をいただきながら策定作業をすすめている。</p> <p>このなかで、基本理念を「やさしさとふれあいの西東京に暮らし、まちを楽しむ」とし、人と人とのふれあいや支えあいを大切にしながら、市民一人ひとりが輝き、まちを楽しむことができる、そのようなまちづくりをすすめていきたい。</p> <p>市民憲章は、このような基本理念の考え方を大切にいただきながら、市民の皆さんにわかりやすい親しみを感じていただけるものを作成していただきたいと願っている。また、策定の過程において、多くの市民の皆様のご意見も反映させていただければと考えている。</p> <p>この検討委員会で策定していただいた市民憲章については、12月の議会でお示しし、翌年の3周年記念式典で披露したい。市民の皆様は、この市民憲章が、まちづくりに向けた共通の目標として、とらえていただけるようになることを願っている。そのためには、市民憲章の制定後、市民憲章が市民の皆様は浸透していくような方策についても、市民の皆様と一緒に検討、実施していきたいと考えている。</p> <p>限られた期間の中で恐縮ですが、ご尽力賜りますよう重ねてお願いしたい。</p>
坂井部長	職員紹介(池澤主幹・櫻井主査・安藤主任)
委員自己紹介	委員自己紹介(上田委員・小林委員・塩月委員・藤川委員・三輪委員) (50音順)
池澤主幹	<p>委員長の選出まで進行を勤める。 委員長は委員の互選となっているが、まず立候補について諮りたい。 委員長としてやっていただける方はいらっしゃいますでしょうか。</p> <p>三輪委員が立候補 (賛同の拍手)</p>
池澤主幹	<p>三輪委員に委員長をお願いします。 委員長が選出されましたので、市長から委員長へ今回の市民憲章の策定についての依頼文をお渡ししたい。</p>
保谷市長	<p>西東京市市民憲章検討委員会委員長 三輪真之様 西東京市長 保谷広範 西東京市の市民憲章の検討について(依頼)</p> <p>西東京市誕生3周年に向けて、本市の市民憲章を制定するため、市民の皆さんによる検討委員会を設置したところです。</p> <p>この市民憲章が、まちづくりに向けた共通の目標となるよう、また市民の望みや願いをこめたものとなるよう、市民の皆さんにわかりやすく親しまれる市民憲章を作成していただきますようお願いいたします。</p>

三輪委員長	お引き受けします。  (市長退席)
三輪委員長	進めさせていただきます。 副委員長を決めたいと思う。どなたかお引き受けいただけますか。  次のような意見が出された。 ・若い方で上田さんがいいのではという声 ・委員をみると男性が2人だけで、女性の時代でもあり、女性の観点からも市民憲章を考えた方がいいので、副委員長は女性の方がよいと思う。  上田委員了解 (賛同の拍手)
三輪委員長	式次第の4.今後の会議の進め方について、事務局からお願いします。
池澤主幹	資料1 西東京市市民憲章検討委員会設置要綱の説明  西東京市における市民参加について (条例で会議の公開、会議録の公開を要請している)  資料3 西東京市市民憲章検討委員会傍聴要領の説明 (会議開催の告知)  資料2 附属機関等の会議録作成に関する要綱の説明 会議録は事務局で作成するので、修正があれば次回の会議で発言をいただき、ご確認いただきたい。その後、情報公開コーナーで公開していく。会議録については(1)~(3)の方法があるが、どれにするかをお決めいただきたい。  次のとおり決まった。 ・会議録については、委員から必要な資料を添付してほしいという意見があった場合はそれを添付するということで、(3)の要点記録とする。 ・傍聴については、当日直接受け付け、10人程度までとし、広報することとする。
三輪委員長	(市民憲章の概要について、三輪委員長がレジメ「西東京市・市民憲章検討委員会メモ」に基づき概略説明)  今後の進め方、次回のスケジュール等について、事務局から説明してください。
池澤主幹	市民憲章について、市民意見の募集を実施する。とりまとめたものを検討委員会での検討素材としていただきたい。 8月1日付け市報やホームページでお知らせする一方、直接市民の中に入って聞き取り調査するようなことも考えている。 資料10の内容で実施していきたい。  今後の会議のスケジュールについては資料11のように想定している。

三輪委員長	<p>資料 10 について、ご意見を伺いたい。</p> <p>次のような意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なるべく多くの方、特に中高生などが関心を持っていただけるようなかたちで実施してほしい。</li> <li>・大いにアピールするよう、たとえばポスターなどを張って意識させるようにするとよいのではないか。</li> <li>・学校・教育委員会などの協力をいただきながら、「このまちで大切にしたいもの」についての詩や作文などを書いてもらうようにしたらいいと思う。</li> <li>・詩や作文のかたちで出していただくと、委員会で各人がすべてを読んで、重要な部分をピックアップして整理することは時間的にも困難と思える。</li> </ul>
池澤主幹	<p>ご意見を踏まえ、事務局の方で見直しをする。あわせて、大切なことば、キーワードを書いていただくような方向で調整する。</p>
三輪委員長	<p>補足だが、いま話のあった、イメージ語としての価値選択の手段としての形容詞の選択と順序付け、ポリシーを表現するようなことば、大切にしたい市の財産とか市民の誇りとなるものなど、これらを市民の方々から募集することが実際に行われているが、 についてはうまくいかないことが多い。ほんとうに大切にしなければいけないものとは何だろうとなると、市に長く住んで、市の歴史、市から出られた立派な方々の業績など熟知した方ではないと提案できない。さらに、どの地域で暮らしてきたかということと不可分な関係があるため、まんべんなくいろいろな地域の方から意見が出されればいいが、偏る場合があり、草案にうまく反映できるか難しい面がある。</p> <p>多くの方に参加していただくという点では、形容詞でイメージを描いていただくことと、目標として実効性があるような、リアリティが感じられるようなことばを提案していただき、委員会でできる限りとり入れる努力をするということで進めたほうがいいと思う。</p>
池澤主幹	<p>8 月は夏休みということもあり、職員が直接学校や児童館などに出向きアンケートをとる予定で、教育委員会・児童青少年部など関係機関の支援を得ながら実施していく。いただいたご意見を踏まえ、様々な手法で周知に取り組んでいく。</p> <p>次のような意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の諸団体に協力を依頼することはできるか。</li> <li>・おとなが考えたことを子どもにやらせるということは子どものルールにないこと。トップダウン式にやってみようか。</li> <li>・市民憲章をどういう目的でつくるのかを明確にしないと、アイデアをもらってもまとめていくのは難しいと思う。</li> <li>・前文 + 5 か条で考えていくものなのか、形にとらわれない方がいいと思う。</li> </ul>
三輪委員長	<p>今後について、どうすすめるか</p>
池澤主幹	<p>次回 8 月の委員会で、西東京市として市民憲章をどういう意義・形態・内容で制定していくのかという方向付けをしていければと考えている。</p> <p>また、8 月にはどういう形になるか確定できないがアンケートを実施していくので、その集約をもとに 9 月から素案の検討に入ってください。</p>
三輪委員長	<p>実際に募集をするにあたり、委員会の合意を図る必要があると思うが、日程的にどうか。</p>

池澤主幹	<p>8月1日号にのせるため、委員会としては今日しかない。</p> <p>次のような意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの意見を募るなら、具体的で簡単な方がいい。例えば「市内で好きな場所、その理由」。最初から「大切にすべきもの」というと考えてしまう。</li> <li>・場所に限らず「市内で好きなこと・もの」でもよいか。</li> <li>・「こと・もの」となると、選択式でないと難しいと思う。</li> <li>・具体的な問いかけの方が意見を出しやすい。</li> <li>・一般的に、市民憲章の検討にあたり、教育関係者が参画することが多い。</li> <li>・教育関係者の参考意見が必要な場合、要綱第7で会議への出席を要請できる。</li> </ul>
三輪委員長	<p>8月1日の市報に出すためにどういう具体的な修正をすればよいか。</p>
池澤主幹	<p>資料10を基本に、形容詞に限らず「ことば・キーワード」を募集する、前文+本文5か条は表現を見直す、と修正したい。</p> <p>次のような意見が出された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧両市の市民憲章を参考としてのせられるか。</li> <li>・西東京市としての市民憲章をつくっていくのに、旧市の市民憲章を読むと、それにとらわれてしまうこともあるため、のせない方がいい。</li> <li>・合併した市の市民憲章の例がほとんどないが、旧来のものをベースにするより、白紙から新しいものを目指すほうがよいと思う。</li> <li>・今回はのせないこととするが、資料として見れるようにしてほしい。</li> <li>・「簡潔で読んで美しいものを目指します」はこのままでよいか。</li> <li>・あまりフリーな募集をすると、その分つらくなる。これは特に偏った意見ともいえないし、ある程度のイメージはあった方がよい。</li> <li>・「市民憲章とは…願いをこめたもので、簡潔で読んで美しいものを目指します」というような表現にしたらよいのでは。</li> <li>・市民憲章に、たとえば「静かな緑のまち」とあれば、それが実現される市政が運営され、市民もそれに対して努力していくそういう意味の市民憲章と理解していいのか。</li> <li>・市民憲章というのは、永久にこの姿勢でいこうということが前提になっているため、たとえば総合計画とリンクするとは限らない。</li> <li>・総花的であっても、この市はこういうことを目指すという芯がほしい、それが市民憲章かと思う。</li> </ul> <p>次のとおり決まった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上田委員と塩月委員に確認を受けたものを全委員に送って確認を取るという方法とする。</li> <li>・この委員会で決まった内容を反映した案文を明日までに上田委員と塩月委員に送る。そのご意見を反映して修正したものを全委員に送る。最終的な期限は7月25日とする。</li> </ul> <p>次回以降の日程について、次のとおり決まった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回 8月6日(水)午後5時</li> <li>・第3回 9月10日(水)午後6時</li> </ul> <p>閉会</p>